

平成22年度一般会計当初予算説明資料

4款 衛生費

1項 公衆衛生費

健康政策課（内線：7861）

8目 健康県づくり推進費

（単位：千円）

事業名	本年度	前年度	比較	財源内訳				備考
				国庫支出金	起債	その他 (基金繰入金)	一般財源	
自殺対策緊急強化基金事業	52,835	0	52,835			51,932 (雑入) 36	867	
トータルコスト	54,449千円（前年度 0千円）〔正職員：0.2人 非常勤職員：3.0人〕							
主な業務内容	相談支援、人材養成、普及啓発等							
工程表の政策目標(指標)	-							

事業内容の説明 [平成21年6月補正予算で事業着手]

1 事業の目的・概要

平成21年度から3年間の対策に係る「鳥取県自殺対策緊急強化基金」により、本県の実情に応じた自殺対策に取り組むとともに、民間で行う取組みに対して支援を行い、地域における自殺対策の充実を図る。

2 主な事業内容

（単位：千円）

事業メニュー	事業内容	予算額
対面型相談支援事業	○無料総合相談会の実施（自殺対策フォーラム開催時） ○「心の健康相談及び暮らしの法律相談」の実施 （場所：ハローワーク鳥取・倉吉・米子）	2,236
電話相談支援事業	○鳥取いのちの電話支援事業 ・相談員確保、資質向上のための研修等に助成 ○いのちの電話通話料無料化支援事業 ・毎月20日、30日及び自殺対策強化月間に実施する相談電話の通話料無料化に助成	9,063
人材養成事業	○自殺予防関係者に対する先進事例研修	268
普及啓発事業	○自殺対策フォーラムの開催 開催時期：10月 開催地：鳥取市 テーマ：自殺予防と自死遺族支援 ○自殺予防に係る映画の上映会 開催時期：9月 開催地：未定 内容：うつ病等を患う人の葛藤を扱った映画の上映等 ○心といのちを守る県民運動キャンペーンの実施 ○眠れてますか？睡眠キャンペーンの実施 県中部で「睡眠障害」をキーワードに実施 ○自殺予防リーフレットの作成・配布 ○自殺予防CM等による広報	19,845
強化モデル事業	○「心といのちを守る県民運動」の運営 ○自殺の実態分析 ○地域型自殺対策の強化 ・市町村や地域等が行う自殺対策の普及啓発、情報収集等の取組みに対し、自殺対策普及啓発支援員（仮称）による支援を実施 ○自死遺族グループへの支援	11,423
市町村事業	○市町村自殺対策緊急強化交付金の交付 ・市町村が行う対面型相談支援事業、電話相談支援事業、人材養成事業、普及啓発事業に対して県基金から交付金を交付	10,000
合計		52,835

3 これまでの取組状況、改善点

平成21年度に地域自殺対策緊急強化基金を設置。平成21年度は国の事業メニューに沿って相談支援や自殺対策を推進する新たな組織の設置等を実施。平成23年度までに相談体制整備や人材養成等更なる自殺対策を緊急に実施して、地域における自殺対策を強化していく。